

## JISA ビジネス委員会企画

# 第2回経営力醸成プログラム（大分）開催

令和6年10月25日から26日にかけて、(株)オーイーシー 未来の杜 Play Field（大分県大分市）において第2回経営力醸成プログラムが開催された。本プログラムは業界の未来の担い手として、人間関係のネットワークをつくるとともに、「講演」「ディスカッション」「ワークショップ」「視察」を通じて、見識を深めることを目的に JISA ビジネス委員会が企画したものである。参加者は27名であった。



第1部では、最初に IT テクノロジーの驚きを誰もが体感できる場「OEC CUBE」の見学が行われ、続いて大分県情報サービス産業協会 会長 加藤健氏（(株)オーイーシー 代表取締役社長）が「新社屋オープンとオーイーシーの新たな取り組み」をテーマに講演を行った(左写真)。「第37回日経ニューオフィス賞」を受賞した新社屋は、「"Work Space" から"Play Field"へ」をテーマに、より開放的にクリエイティブに働くことのできるオフィス空間を実現している。

第2部では、(株)minsora 代表取締役 高山久信氏が「宇宙ビジネスの現状と九州・大分県の挑戦」をテーマに講演を行った。大分県は「宇宙港を通じて、アジアにおける宇宙ビジネスの拠点になる」「宇宙港を核としたエコシステムを構築する」ことを目指し、宇宙ビジネス醸成や人材育成に取り組んでいる。続いて、(株)オーイーシー DX 推進部次長 坂本将幸氏が「エフェクチュエーションの原則を用いて自社の製品やサービスに宇宙を加えてアイデアを考えてみよう」をテーマとするワークショップを行った（右写真）。



翌日、ニュージャパンマリン九州(株)（大分県国東市）を訪問し、準天頂衛星システム「みちびき」のセンチメートル級測位補強サービス（CLAS）による小型ボートの自動接岸の実証実験等について説明を受け、ボート製造工場を見学した（左写真）。

（JISA 事務局）